

IGER 59

グリーン自然科学レクチャー
(第79回 化学系セミナー)

グリーン物質変換

システムバイオ



2017年10月12日[木] 16:00~17:30

野依記念学術交流館

講演後、簡単なミキサーを行います。

無料



均一系触媒で 何ができるだろう？

What can we do
with homogeneous
catalysis?



野崎 京子 先生

Kyoko Nozaki

東京大学大学院工学系研究科 / 教授

Department of Chemistry and Biotechnology Graduate School of Engineering, The University of Tokyo / Professor

講演者略歴

1991年 京都大学大学院工学研究科博士後期課程工業化学専攻 修了 (工学博士)

1991年 京都大学工学部工業化学科 助手、1999年 京都大学大学院工学研究科材料化学専攻 助教授、2002年 東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻 助教授、2003年 同教授 (現職)

主な受賞歴

1998年 日本化学会進歩賞、2003年 有機合成指向有機金属化学 (OMCOS) 賞、2006年 日本 IBM 科学賞、2008年 猿橋賞、2008年 有機合成化学協会向山賞、2009年 三井化学触媒科学賞、2013年 高分子学会賞、2015年 ACS Arthur K. Doolittle Award

講演概要

遷移金属はd電子のはたらきにより、多彩な反応を触媒する。構造の明確な均一系触媒は、その反応機構の理解に基づき、次の一手を考えられるところが魅力である。

The d-electrons of transition metals enable their use as a catalyst for various reactions. A uniform homogeneous catalyst with a well-defined structure is attractive since understanding on its reaction mechanism allows us to design the next generation catalyst.